

ご案内状

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

つくるをつくる

～現場が世界を変える～

九州最大級の
産業総合展!!

会期 2025 10/15(水)～17(金)
10:00～17:00 最終日は16:00まで

会場 マリンメッセ福岡
A館・B館

入場料 1,000 円(税込)

主催 日刊工業新聞社



事前来場登録で入場料無料! 登録は公式ホームページから▶

モノづくりの今とこれからを体感する特別イベントを連日開催!

10月15日(水)～17日(金)



九州のモノづくり企業が集結!

モノづくり・商業・サービス・革新事業の販路拡大を目的とし、
展示商談会を実施しています。

※九州各県のコーディネーターが常駐しています。

企画主催 福岡県中小企業振興センター／佐賀県産業振興機構／長崎県産業振興財団／
くまもと産業支援財団／大分県産業創造機構／かごしま産業支援センター／
宮崎県／日刊工業新聞社

大規模商談会

10月15日(水)、16日(木)

九州自動車部品等現調化促進商談会

量産部品から、金型／治工具／副資材／設備／IoT等、
自動車生産に係る幅広い案件を対象に実施します。

10月16日(木)、17日(金)

令和7年度 九州・中国7県合同広域商談会

機械加工、樹脂成形・加工、製作・溶接、板金・プレス加工、
金型・治具製作、組立等幅広い案件を対象に実施します。

10月16日(木)

モノづくりビジネス交流会

企画主催 福岡商工会議所工業部会／福岡市機械金属工業会／九州・山口産業人クラブ

10月15日(水)～17日(金)

九州自動車部品展示コーナー

主催 九州自動車・二輪車産業振興会議

10月15日(水)～17日(金)

電動車(EV)分解部品展示コーナー

企画主催 九州経済産業局／自動車関連企業電動化参入支援センター

セミナー会場Aをピックアップ!

特別セミナー

聴講無料 事前申込制

10月15日(水) 11:00～12:00

モビリティによる
社会課題解決への貢献

●日産自動車九州 代表取締役社長 芦澤 俊介 氏

企画主催 日産自動車九州／日刊工業新聞社



芦澤 俊介 氏

セミナー番号

A1

10月16日(木) 10:30～12:00

九州座談会シリーズ! 最新のロボットSler動向
～ロボットSlerについて語り合う～

- 日本ロボットシステムインテグレータ協会 広報部長 高橋 祐紀 氏
- 日本ロボットシステムインテグレータ協会 副会長／
HCI 代表取締役社長 奥山 浩司 氏
- オムロン インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー ソリュー
ション営業本部 オートメーションセンタ 技術部 西部技術課 八谷 健 氏
- 西部電機 マテハン事業部 営業部 SE課
ソリューション担当課長 伊藤 敦 氏

企画主催 日本ロボットシステムインテグレータ協会／日刊工業新聞社

セミナー番号

A3

10月15日(水) 13:00～16:30

令和7年度
有機光エレクトロニクス産業化研究会
エレクトロニクスセンシングデバイスの
技術動向と未来像

●福岡県産業・科学技術振興財団 有機光エレクトロニクス実用化開発センター
センター長 安達 千波矢 氏

●東京大学 工学系研究科 総合研究機構 准教授 横田 知之 氏

●ソニーセミコンダクタソリューションズ 研究開発センター 第3研究部門
センサー信号処理開発部 統括部長／Corporate Distinguished Engineer
菅 真紀子 氏

企画主催 有機光エレクトロニクス産業化研究会／日刊工業新聞社

セミナー番号

A2

10月16日(木) 13:00～16:00

福岡県工業技術センター 令和7年度 研究成果発表会
～ものづくり中小企業の技術開発を支援します!～

企画主催 福岡県工業技術センター／福岡県工業技術センタークラブ

セミナー番号

A4

10月17日(金) 11:00～11:45

サーキュラーパーク九州の取り組みと
将来構想について

●サーキュラーパーク九州 代表取締役 春木 優 氏

企画主催 サーキュラーパーク九州／日刊工業新聞社

セミナー番号

A5

出展企業のご案内

モノづくりコーナー

アートウインズグループ
アイオン
愛知産業
アウラテクノロジー
アサ電子工業
アサヒ工作所
アスカ工業
厚地鉄工
天木鉄工
有明技研
飯塚研究開発機構
朝日化成
エヌ・ティ・エム
九州プレジジョン
サンテック
東亜精工
マツオ
生駒商工会議所
オーケーディー
庄司建装
森田スプリング製作所
泉ダイス
イマダ
伊万里商工会議所
IMARI
イマリ・ホットエアタービン
キザクラ
津田化洗工業
岩沼精工
ヴァイサラ
ヴィ・エス・テクノロジー
エージェンシーアシスト 福岡営業所
NKワークス
NBCメタルメッシュ
MTK
オーティエス
OPM会
青谷工業
梅田鉄工所
絹川ネジ工業
小泉製作所
日東工業
八田製作所
富士高周波工業
小笠原プレジジョンラボラトリー
岡山県産業振興財団
石原パッキング工業
グリーンツール
コアテック
JOHNAN DMS
新興製作所
水菱プラスチック
ヘルヴェチア
ユアサ工機

オジックテクノロジーズ
オフィス・キートス
オリエンタルモーター
オンワード技研
化繊ノズル製作所
Kamogawa
河内金属製作所
河本化成工業
環境省ナノセルロースプロモーション事業
関西電熱
関西文化学術研究都市推進機構
エースメタル
関西発條製作所
クリーンバブル研究所
クレアリンクテクノロジー
誠勝
プロト
KIKOTEC HONGKONG
木村工機
木村鑄造所
キメラ
木山製作所
九州ハイテック
京伸
共成
京都産業21
共立精機
グッドウッドKYOTO
倉敷レーザー
グラボテック
クラマ
クロダ精機
ケイ・エス・ケイ
ケー・シー・シー・商会
コーケン
小寺製作所
小林超硬研磨
コムネット
金剛ダイス工業
THERMOWAY
境川工業
坂口電熱
坂田精密
佐野鉄工所
サンコール菊池
サンテスト
三和
サンワ・エンタープライズ
三和ニードルベアリング
JFEアドバンテック
Gentec-EO Japan
渋川製作所
島根県鐵工会
島根自動機
樹研工業
シュロニガージャパン
松栄工業

進桜電機
シンコー
スグジグ
鈴木研磨
スターライト工業
スピーディーターゲットグループ
西部電機
ダイイチコンポーネンツ
大京精研
ダイジェット工業
ダイゾーニチモリ
大丸鋳螺製作所
太陽パーツ 福岡営業所
台湾内富電子
高橋産業
高松帝酸
タキゲン製造
たくみ
武昌
但馬ティエスケイ
タツタ
玉野化成
燕三条ものづくりネットワーク
ゴトウ溶接
坂井工業
新武
つばめいと
ミノル製作所
ティアック
ディ・エス・シィ
ディテクト
デクシス
テクノロール
テセック
テラスレーザー
東京鐵鋼／拓南製鐵／安治川鉄工
東京特殊印刷工業
東京都立産業技術研究センター
東陽
東洋研磨材工業
東洋溶材
トーカロイ
TONEZ
鳥取県産業振興機構
A&M
オロル
協同電子
気高電機
ササヤマ
田中製作所
LIMNO
ナガセ
中西金属工業
中野工業
奈良県商工会連合会
南海モルディ
西山ケミックス

日米ユナイテッド
日研トータルソーシング
日興精機
日東化成工業
日本アイ・ティ・エフ
日本ダイヤモンド
日本ヴィジョン・エンジニアリング
日本コーティングセンター
日本ビスコ
ハイウィン
HYTORC／ユネックス
ハイロックス
白銅
パナソニック インダストリー
阪神メタリックス
阪奈工業
ビー・ティ・アイ
東久留米市商工会 工業部会
アジャスト
オクギ製作所
三井刻印
ビックス
ひょうご産業活性化センター
福岡市カーボンニュートラル貢献企業
エコワークス
Green prop
システム・ジェイディー
福岡市機械金属工業会
光栄テクノシステム
コレスポンド光栄
サワライズ
昭和鉄工
トップマコート
西日本製本機材／イトーテック
日本タングステン
渡辺鉄工
複合資材
フクシマ
福島市
永沢工機
福永加工
富士岐工産
富士高圧フレキシブルホース
フジ精工
不二製作所
Precision Laser(瀬戸内クラフト)
プロトワーク
ベルクシー
ホシモト
Micro-Epsilon Japan
前田シェルサービス
マキシンコー
マックス
松山技研
丸菱ナット製作所
丸紅エレネクスト

美嘉机电(南京)
ミスズ
三井住友ファイナンス&リース/SMFLみらいパートナーズ
三井物産マシンテック
宮崎県都城市
村田木型製作所
メイティックス
ものづくり駆け込み寺
蒲郡製作所
ジーエム
鶴ヶ崎鉄工
TOKAI精工
日本メカケミカル
MOLDINO
山元
ヤマシタワークス/日本スピードショア
大和鋼業
山本ビニター
ユーエフツール
ユニセル
ユニバルス
吉工
ラビス
理研計器奈良製作所
ルンキーメタルジャパン
Y-MOLD

DXコーナー
アイコクアルファ
アイコムソフト/アステリア
アルパカ
アレックスエンジニアリング/上海GOLYTEC/サンワテクノス
因幡電機産業
インターネットイニシアティブ
A&Cサービス
エービーケーエスエス
エクス
SKソリューション
SCSK九州
追坂電子機器
カナデン
川崎重工業/川重商事
キーエンス
Qeight
協和機電工業
金陽社
熊本酸素
広和機工
codeless technology
コバオリ
サンエス
しのはらプレスサービス
JASA組込みシステム技術協会
クレスコ
コア九州カンパニー
JASA コモングラウンド委員会

メック
柳井電機工業
新川電機
スギノマシン
Skillnote
SmartOne/FAIRINO/ロボティクスソリューションズ
正興電機製作所
ソフィックス
第一施設工業
ダイコーIWS
タカハ機工
武井電機工業
ダッド
中小企業省力化投資補助金事務局
「中小企業省力化投資補助金」をビジネスで活用していただくための ご案内ブースです。ご来場の中小 企業の皆さまはもちろんのこと、 省力化製品のメーカー・販売店の 皆さま、そして、出展者の皆さま もお待ちしています。ミニセミナー や相談会を開催いたします。
千代田サプライ
ツバコー九州
テクノア
TECHMAN ROBOT/プレミアエンジニアリング
Tebiki
電子技販
東邦電子
七星科学研究所
ニックス
日本コンピュータ開発
日本ロボットシステムインテグレータ協会
ネクスコム・ジャパン
野崎印刷紙業
パーソルクロステクノロジー
ハギワランソリューションズ
パナソニック プロダクションエンジニアリング
濱田重工
日立ソリューションズ西日本
VideoStep
ファナック
Forgers
富士高分子工業
ブルーテック
ミカサ商事
ミロクリエ
武蔵エンジニアリング
村田精工
モリテツ電機
八洲産業
山川エンジニアリング
吉川システック
ライオンパワー
ラクス
Leaner Technologies
リベンリ
YEデジタル Kyushu

3次元設計・開発・ プリンターコーナー
iCAD
ECADソリューションズ
オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン
クラフトハウス
C&Gシステムズ
システムメトリックス
スリーディー・システムズ・ジャパン
セイロジャパン
ゼネテック
ダイハツ工業
竹田設計工業
ティーケーエンジニアリング
ムラタソフトウェア

サステナブルコーナー
蔵王産業
JR九州システムソリューションズ
しろくま電力
総合電機
FUKUMURA
八洲貿易
わたなべ

自動車生産推進コーナー
オプトン
九州自動車部品展示コーナー
九州電力
キューヘン
電動車(EV)分解部品展示コーナー

産学官金連携・ 団体PRコーナー
INPIT 工業所有権情報・研修館
関西技術協力センター
九州オープンイノベーションセンター
i-PRO
九州エレクトロン
コイシ
まるは油脂化学
九州先端科学技術研究所 [ISIT]
ジョブ産雇福岡(産業雇用安定センター)
日本環境協会
福岡県工業技術センター/福岡県工業技術センタークラブ
第一高周波工業
博有
藤井精工
福岡県中小企業生産性向上支援センター
福岡県溶接協会
ポリテクセンター福岡/ポリテクセンター飯塚/九州ポリテクカレッジ
山口県産業技術センター
伊藤
エコマス
高橋鉄工

日進工業
三笠産業
和興産業
有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i ³ -opera)


福岡県中小企業振興センター
佐賀県産業振興機構 佐賀県産業イノベーションセンター
九州精密工業
精発ばね工業
チクシ電気
ルミナス佐賀
長崎県産業振興財団
イサハヤ電子
九州テン
クライム・ワークス
嶋本ダイカスト
長崎軽金属
プラス銘板工業
くまもと産業支援財団
市原プロセス
ジーエム九州
ネクサス
丸進
ユウキ精研
大分県産業創造機構
アドバネクス
梅田真空包装
MGワークス
大分精密工業
大川技研
島田電子工業
GL HAKKO
高橋木工製作所
デンケン
永田製作所/ナガタ
安井プラスチック
かごしま産業支援センター
アルプスエステック
エフエー
クリエート技研
サツマ超硬精密
ステップ
南光
宮崎県
井崎製作所
大和合成宮崎
マイクロエース
モリタ

その他PRコーナー
大起証券
メルシー
日刊PRコーナー

大規模商談会

九州自動車部品等 現調化促進商談会

10月15日(水)、16日(木)
13:00~16:50

マリンメッセ福岡A館
1Fイベント会場A

令和7年度 九州・中国7県 合同広域商談会

10月16日(木) 13:00~17:00
10月17日(金) 12:00~16:00(予定)

マリンメッセ福岡A館
3Fサブアリーナ特別会場

モノづくりビジネス交流会

10月16日(木) 10:00~17:00

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1Fイベント会場B
〈展示商談〉22社程度 商品・カタログの展示ブースを設置
〈講演・パネル討論会(午前)〉九州オープンファクトリー
〈ピッチコンテスト(午後)〉新事業、新商品、新技術、
新サービスをプレゼン

モノづくり団体による会員交流の促進と
新規開拓・取引拡大を図る展示商談、
講演、パネル討論会、ピッチコンテストを開催

※詳細は、福岡商工会議所ホームページをご確認ください。
<https://www.fukunet.or.jp/fcci-events/event-2025-10-025/>

企画主催/福岡商工会議所工業部会、福岡市機械金属工業会、九州・山口産業人クラブ
お問合せ/福岡商工会議所 地域振興部 TEL: 092-441-1118
福岡市博多区博多駅前2-9-28 fkkankou@fukunet.or.jp



九州ロボットコンテスト2025

モノづくりフェア杯

10月17日(金) 10:00~16:00

各チームが制作したモノづくりに関する展示及び、
ロボットなどのデモンストレーションを披露。
来場者の方の投票にてグランプリを決定。ジャンルを
問わない様々なロボットが出場予定! 審査基準はあな
たの1番印象に残ったチーム。観覧・投票は無料。

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1Fイベント会場A

企画主催/日刊工業新聞社
共催・運営/Beed



九州自動車部品展示コーナー

10月15日(水)~17日(金)

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1F展示場内
九州の地元企業の優れた技術力を紹介する
自動車部品展示コーナーです。

主催/九州自動車・二輪車産業振興会議

実施機関/福岡県中小企業振興センター、佐賀県産業振興機構、長崎県産業振興財団、
熊本県工業連合会、大分県産業創造機構、宮崎県産業振興機構、
かごしま産業支援センター

お問合せ/福岡県中小企業振興センター 自動車産業支援課
TEL: 092-622-0040 car@joho-fukuoka.or.jp



電動車(EV)分解部品展示コーナー

10月15日(水)~17日(金)

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1F展示場内

電動車(日産SAKURA等)の主要部品
(モーター、インバーター等)を分解
し、展示しております。

企画主催/九州経済産業局、自動車関連企業電動化参入支援センター

お問合せ/自動車関連企業電動化参入支援センター(福岡県中小企業振興センター内)
TEL: 092-402-5001 dendouka@joho-fukuoka.or.jp



第16回 福岡県高等学校溶接技術競技会

作品展示 10月15日(水)~17日(金)

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1F展示場内

表彰式 10月15日(水) 15:00~16:00

〈会場〉マリンメッセ福岡A館1Fイベント会場B

溶接は多くの産業を支える重要な基盤技術であり、熟練した高度な技
が、求められます。高校生は将来日本のモノづくりの技を支える貴重
な人材で、その技術の習得状況は各方面から高い関心が寄せられてい
ます。4月に開催した本競技会では福岡県下15校74人が溶接技術を
競いました。優秀な成績を収めた作品を展示し、表彰いたします。さ
らに、最優秀作品賞になった溶接物の3Dモデルを展示します。

主催/福岡県、福岡県工業高等学校長協会、福岡県溶接協会

後援/北九州市、福岡市、日本溶接協会

協賛/山九、サンキュウリサーチアンドクリエイト、神戸製鋼所、日鉄溶接工業、
日刊工業新聞社



セミナーのお申し込みについて ~必ずお読み下さい~

各セミナーは、事前のお申し込みが必要です! ホームページからお申し込み下さい。

セミナーのお申し込みには、必ず本展の「事前来場登録」が必要です。
本ご案内状裏面の「事前来場登録の流れ」をご確認ください。

事前のお申し込みで満席のセミナーについては、キャンセル待ちとなり
ます。詳細は下記の「◆キャンセル待ちについて」「◆当日申込について」
をご確認ください。

◆キャンセル待ちについて

満席のセミナーについては、当日セミナー会場にて先着順でキャンセル待
ちの受付をいたします。ただし、空きが出た場合のみご案内いたします。

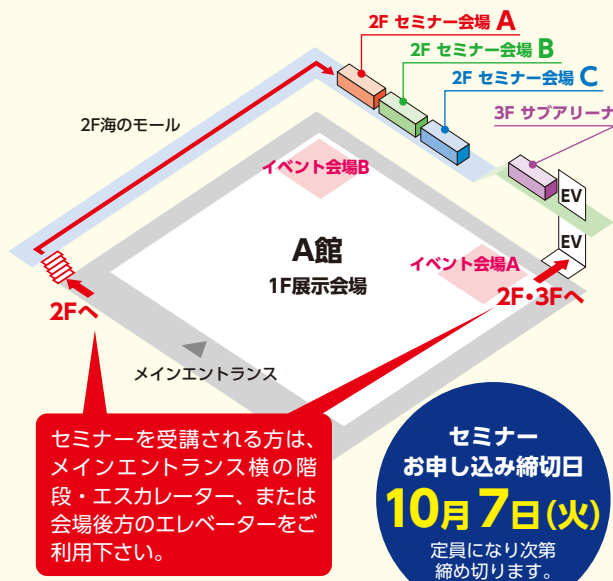
◆当日申込について

事前のお申し込み締め切り後、空きがあるセミナーについては、当日セ
ミナー会場にて先着順で当日申込の受付をいたします。

- 事前のお申し込み状況に応じて、受付開始時間を早める場合がございます。
予めご了承下さい。
- 当日、案内放送は行いません。講演開始の15~5分前までに、各セミナー
会場入り口にて受付をお済ませ下さい。講演開始後は入場できない場合がご
ざいますのでご注意ください。
- セミナー開始5分前までに受付をされない場合、キャンセル待ちの方を優先
させていただきます。ご了承下さい。

テーマ・講師・セミナー会場などは変更になる場合がございます。

ホームページまたは、当日のロビー案内板でご確認下さい。



セミナーを受講される方は、
メインエントランス横の階
段・エスカレーター、または
会場後方のエレベーターをご
利用下さい。

セミナー
お申し込み締切日
10月7日(火)
定員になり次第
締め切ります。

セミナー受講のお申し込みは、ホームページから ▶



<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>

A

A館2Fセミナー会場A (定員200名)

15 水 11:00~12:00

セミナー番号 A1

〈テーマ〉 **モビリティによる社会課題解決への貢献**

自動車は単なる移動手段としての役割を超え、社会インフラとしての重要性を増しています。特に近年、モビリティと社会の連携が強化されることで、さまざまな社会課題の解決に貢献することが可能となってきています。

- ・自動車の電動化によるカーボンニュートラルへの貢献
- ・センシング技術搭載による交通事故の削減や渋滞の解消に寄与
- ・自動運転技術による過疎地での無人交通インフラの整備

本講演では、日産自動車におけるモビリティの取り組みを具体的な事例を通してご紹介いたします。

〈講師〉 日産自動車九州 代表取締役社長 芦澤 俊介 氏

〈企画主催〉 日産自動車九州／日刊工業新聞社



15 水 13:00~16:30

セミナー番号 A2

〈テーマ〉 **令和7年度 有機光エレクトロニクス産業化研究会 エレクトロニクスセンシングデバイスの技術動向と未来像**

当研究会は、有機光エレクトロニクス分野への地域企業の参入促進と育成を図るため、情報提供と意見交換の場として開催しております。本セミナーでは、近年注目を集めている有機フォトディテクタ、イメージセンサーの最新の研究成果や応用事例等に関する講演に加えて、専門家によるトークセッションを行います。次世代技術の理解と実用化のヒントを得られる内容です。また、当研究会の事務局である、ふくおかIST・有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i³-opera)は、有機光デバイスの試作と評価、設計ソリューション、プロセス技術開発等の受託・共同研究等を行っており、i³-opera及び支援企業の取り組みも併せて紹介します。

〈プログラム〉 **【主催者開会挨拶】13:00~13:10**
福岡県産業・科学技術振興財団
有機光エレクトロニクス実用化開発センター
センター長 安達 千波矢 氏

【講演会】13:10~15:05

① 基調講演

「有機フォトディテクタを用いたフレキシブルセンサ応用」

有機フォトディテクタは、高い感度や応答波長の調整ができるために、フレキシブルセンサへの応用が期待されています。本講演では、フレキシブルな脈波計やシート型イメージセンサといった有機フォトディテクタ応用例について紹介します。

東京大学 工学系研究科 総合研究機構
准教授 横田 知之 氏



安達 千波矢 氏



横田 知之 氏

② 招待講演

「A I時代のイメージセンサーとセンシング技術」

昨今イメージセンサーは高精細な写真や動画を撮影するだけでなく、3D形状や人の目は識別できない物質の特徴など、様々な物理現象の計測に利用可能となっています。A I時代におけるイメージセンサーの活用について具体例を交えて紹介します。

ソニーセミコンダクターソリューションズ
研究開発センター 第3研究部門
センサー信号処理開発部 統括部長／
Corporate Distinguished Engineer
菅 真紀子 氏



菅 真紀子 氏

【トークセッション】15:15~15:55

「エレクトロニクスセンシングデバイスが実現する持続可能でスマートな未来像」

ファシリテーター：有機光エレクトロニクス実用化開発センター
センター長 安達 千波矢 氏

スピーカー：東京大学 准教授 横田 知之 氏
ソニーセミコンダクターソリューションズ
統括部長 菅 真紀子 氏

【取り組み紹介】15:55~16:30

福岡県は、当研究会及び有機光エレクトロニクス実用化開発センター(i³-opera)を通じて、有機光エレクトロニクス分野への県内企業の参入促進と育成のための取り組みを行っております。

① i³-operaの取り組み紹介

福岡県産業・科学技術振興財団 有機光エレクトロニクス部
部長 藤吉 国孝 氏

② 支援企業の取り組み紹介

メック 設計部 大津 正裕 氏

※ ネットワーキング 17:10~18:00

講師との名刺交換・質疑応答やセミナー参加者間の交流のため、A館2階「海のモール」にて交流会を開催します。

参加料：1,000円(税込)／人

〈企画主催〉 有機光エレクトロニクス産業化研究会／日刊工業新聞社

A

A館2Fセミナー会場A (定員200名)

16 木 10:30~12:00

セミナー番号 A3

〈テーマ〉 **九州座談会シリーズ！最新のロボットSler動向～ロボットSlerについて語り合う～**

今年も開催！日本ロボットシステムインテグレータ協会(Sler協会)企画セミナー。九州地域の会員企業とともにロボットSlerの最新事情を語り合う九州座談会シリーズ第4弾！ここでしか聞けない業界情報と、Sler協会の新体制活動内容のご紹介。

〈プログラム〉 **【1部】10:30~10:45**

「日本ロボットシステムインテグレータ協会の新組織と活動紹介」
設立7周年を迎え、一般社団法人となってから2年が経ち、会員数は330社を超えました。本年5月の総会で新組織体制がスタートし、新たな事業も活発に展開中。各事業のご紹介をさせていただきます。

日本ロボットシステムインテグレータ協会

広報部長 高橋 祐紀 氏

【2部】10:45~12:00

「九州座談会シリーズ第4弾！最新のロボットSler動向～ロボットSlerについて語り合う～」

九州地域の会員企業メンバーや関連企業をお迎えして開催している毎年恒例の座談会シリーズ。Sler協会奥山副会長(HCI)が座長となり、各社の懐に鋭く切り込みます。今回は、オムロンの技術主査から業界最新情報と、入会1年の西部電機のSへの取り組みなどを中心に、九州SIの事情に迫ります！！

日本ロボットシステムインテグレータ協会 副会長／

HCI 代表取締役社長 奥山 浩司 氏

オムロン インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

ソリューション営業本部 オートメーションセンタ 技術部

西部技術課 八谷 健 氏

西部電機 マテハン事業部 営業部 SE課

ソリューション担当課長 伊藤 敦 氏



高橋 祐紀 氏



奥山 浩司 氏



八谷 健 氏



伊藤 敦 氏

〈企画主催〉 日本ロボットシステムインテグレータ協会／日刊工業新聞社

16 木 13:00~16:00

セミナー番号 A4

〈テーマ〉 **福岡県工業技術センター 令和7年度 研究成果発表会～ものづくり中小企業の技術開発を支援します！～**

福岡県工業技術センターは、「研究開発」、「人材育成」、「技術相談・試験分析」、「交流・連携」、「情報発信」を基本業務として、県内中小企業の発展を支援しています。本セミナーでは、当センターの重点取り組みや開発の成果、保有技術をご紹介します。

〈主な口頭発表内容〉

- ① 繊維製品の簡易的な抗菌性試験方法
 - ② AIを活用したプラスチック複合材料の物性予測
 - ③ 果実や花から分離した乳酸菌の特異性・機能性に関する研究
 - ④ 微生物取扱い講習会と技術習得による製品開発事例の紹介
 - ⑤ 製品企画力高度化支援事業-NIKAWA-成果報告
～県産家具の新たな可能性～
 - ⑥ レーザを使った新しい金属加工技術の開発と普及に向けた取り組み
 - ⑦ ものづくり革新を牽引するAM技術：DEDIによる付加価値創出と応用可能性
 - ⑧ 構造解析ソフトウェアを活用した開発支援
 - ⑨ IoT普及エコシステムの構築と導入支援の取り組み
- ※会場内に、研究事例、保有シーズ、特許、装置・技術等の紹介ポスターを展示予定

〈福岡県工業技術センターHPにて詳細公開予定〉

・研究成果発表会の開催案内リーフレット(9月上旬公開予定)

・口頭発表概要集(10月上旬公開予定)

〈ポスター展示〉

A館1F 展示ブース 会期中(10月15日～17日)常設

工業技術センタークラブ会員企業が開発した製品を紹介します。

第一高周波工業／博有／藤井精工

お問い合わせ先：福岡県工業技術センター 情報交流課

TEL 092-925-5977

<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/kenkyuseikahappyoukai/>

〈企画主催〉 福岡県工業技術センター／福岡県工業技術センタークラブ

17 金 11:00~11:45

セミナー番号 A5

〈テーマ〉 **サーキュラーパーク九州の取り組みと将来構想について**

「地球と共存するサーキュラーエコノミーの実現」をビジョンに掲げ、これまで捨てられていたモノを「資源」として循環させ、原材料の調達と廃棄処分を減らし、脱炭素に貢献することを目指して事業展開を行っている当社の直近の取り組み内容と将来構想についてご紹介いたします。

〈講師〉 サーキュラーパーク九州 代表取締役 春木 優 氏

春木 優 氏

〈企画主催〉 サーキュラーパーク九州／日刊工業新聞社



15 水	11:00～12:00	セミナー番号 B1
〈テーマ〉	人手不足を解決！初めてでも簡単に使える協働ロボットで始める製造現場の自動化 人手不足に直面する製造現場では、少ない人手でも生産性を向上でき、変種変量生産にも対応できる自動化が求められています。本講演では、これら課題の解決策として、初めてでも簡単に使える協働ロボットで、設備コストを抑えてすぐに導入できる多彩な自動化事例を紹介します。また、デジタルツイン、IoT、AIを活用し、生産性向上と設備コスト削減を実現する最新のロボット技術を紹介します。	
〈企画主催〉	ファナック	

15 水	12:30～13:30	セミナー番号 B2
〈テーマ〉	製造現場を支える“生産設備の予兆検知”と“AIによる熟練工の技術継承” SCSKグループの製造現場ソリューションの概要とその中でも引き合いの多い「生産設備の状態基準保全」と「熟練工AI」の事例をご紹介します。 ・予兆検知ソリューション トクヤマの森様を交えて、工場設備の保全業務の効率化に関する取り組み事例をご紹介します ・熟練工AIソリューション 製造現場に欠かせない「熟練工」の言語化困難なスキルをAIで再現	
〈企画主催〉	SCSK九州	

15 水	14:00～15:00	セミナー番号 B3
〈テーマ〉	調達の未来予想図～AI・DXが描く、変革のシナリオ～ AIを活用して調達・購買部門を次のレベルへ 本セミナーでは、最先端技術を駆使した次世代の調達のありかたや、AIをベースとした調達活動のアイデアを幅広く紹介しながら、調達の未来予想図について解説いたします。	
〈企画主催〉	Leaner Technologies	

15 水	15:30～16:30	セミナー番号 B4
〈テーマ〉	GX：脱炭素を実用化へと導く最新計測技術 計測機器の世界的イノベーターであるヴァイサラは、独自センサ技術の革新を続け「見えないものの数値化」を追求する。本講演では、日本のGXに伴い開発の進む脱炭素技術、その普及・実用化に不可欠なハイエンドのインラインCO2計測技術に焦点をあてる。市場・政策動向を俯瞰しながら“CO2数値化”の重要性を論じ、独自CO2センサCARBOCAP、関連製品だから提供できるバリュー、国内導入事例等をご紹介します。	
〈企画主催〉	ヴァイサラ	

16 木	11:00～12:00	セミナー番号 B5
〈テーマ〉	パトライトが考えた生産性向上についてー後付け容易なりモート通知システムをご紹介しますー 人手不足や突発的なトラブルにお悩みではありませんか？今回は、既存設備に後付け可能な遠隔報知の仕組みをご紹介します。既存設備に簡単に導入できる稼働分析・遠隔報知ソリューションのほか、フォークリフトの安全対策事例についても解説します。また、センサーと信号灯の組み合わせによる「見える化」により、設備異常を早期に発見！ダウンタイムや巡回点検の削減につながった自社工場での改善事例もご紹介します。	
〈企画主催〉	因幡電機産業	

16 木	12:30～13:30	セミナー番号 B6
〈テーマ〉	現場が変わる！スマート電気錠の力とは？ 鍵の受け渡し、もうありません。電気錠「タカハロック」なら、ロッカー・薬品庫・冷蔵庫まで低コストで無人＆スマートに管理可能。制御盤やアプリとの連携も簡単、ICカードでのログ管理も対応。また業界初、自販機ほど大掛かりでない、低価格の決済機能付き小型冷蔵・冷凍庫は今すぐ店舗内ビジネスに利用可能。電気錠だけでなくシステムまで一貫提供する新しい管理ソリューションをわかりやすく提案します。	
〈企画主催〉	タカハ機工	

16 木	14:00～15:00	セミナー番号 B7
〈テーマ〉	最小自律搬送ロボット「カチャカプロ」100万円以下で導入可能 カチャカプロは専用のシェルフとドッキングし、必要なものを指示された場所に運ぶ自律搬送ロボットです。 小型・安価・簡単操作という3つの特徴を持ち、製造現場、オフィス内など多様なビジネスシーンに利用可能です。 今回はカチャカプロの基本スペックや操作方法、活用シーン、そして最新情報（フリートマネージャー、Newラインナップ…etc）もご紹介いたします。	
〈企画主催〉	SKソリューション	

B A館2Fセミナー会場B(定員84名)	16 木	15:30～16:30	セミナー番号 B8
〈テーマ〉	省エネ補助金のトレンドを先取り！～令和6年補正予算の採択結果と次年度予算～ 製造業の皆さまにとって、設備投資時の補助金活用は優先テーマ。今年度の採択結果や、次年度の概算要求を含む省エネ補助金の最新情報を三井住友ファイナンス&リースより解説します。 後半は再エネ施策として、太陽光発電の最新情報とオンサイトPPAの先進的なスキーム（カーポート型、発電余剰電力型、蓄電池併設型）をSMFLみらいパートナーズよりご紹介いたします。 太陽光の導入事例等のご紹介もご紹介します。是非ご参加下さい。		
〈企画主催〉	三井住友ファイナンス&リース／SMFLみらいパートナーズ		

17 金	11:00～12:00	セミナー番号 B9
〈テーマ〉	福岡県中小企業の生産性向上に向けた支援事業及び取組事業 福岡県は、県内中小企業が抱える人手不足、品質、納期短縮等の経営課題を解決し、生産性を向上させる取組を支援する事業を推進しています。これまで約780社の申込みを受け、アドバイザーの伴走支援のもと380社の支援を完了、企業様からも喜んでいただいています。R7年10月からはDX推進の支援体制を更に強化し、新たな名称で活動を始めます。支援事業について、これまでの支援企業の成功事例と合わせてご紹介いたします。	
〈企画主催〉	福岡県中小企業生産性向上支援センター	

17 金	12:30～13:30	セミナー番号 B10
〈テーマ〉	モノづくり競争力の切り札：最新計測技術ワールド 計測機器の世界的イノベーターであるヴァイサラは、独自センサ技術の革新を続け「見えないものの数値化」を追求する。応答性や長期安定性は生産性に、泡等を含む液体やインライン設置等の困難な計測条件への対応は、商品価値向上や人手不足対策にも資する。こうした観点から、本講演では湿度温度、露点、CO2、液体濃度など、特に国内成長市場にて高い占有率、成長率を持つセンサ技術、製品に焦点をあて最新計測技術を俯瞰する。	
〈企画主催〉	ヴァイサラ	

17 金	14:00～15:00	セミナー番号 B11
〈テーマ〉	シャープの搬送×自動化技術ー現場目線で選ぶロボット×ストレージの最適解とは？ー シャープは長年の自社工場の自動化で培った経験を元に、お客様の現場に合う自動化プランを検討初期段階から伴走してつくります。多階層ロボットストレージはカスタマイズ自由度の高い新しいコンセプトの自動倉庫ソリューションであり、スリム型スタッカー自動搬送ロボットも様々なケースを合わせて扱う事ができるACRです。これらソリューションを自在に組み合わせた活用例をご紹介します。	
〈企画主催〉	因幡電機産業	

C A館2Fセミナー会場C(定員42名)	15 水	11:00～11:45	セミナー番号 C1
〈テーマ〉	小さなブースにターゲット顧客がガンガン集まる！展示会出展 成功の方程式 展示会出展で「名刺は集まるが、なかなか仕事にはつながらない」「費用対効果が薄いと感じる」という課題はありませんか？実は展示会のブース作りや接客にはコツがあり、正しく設計すれば、自社のターゲット顧客だけを選んでメッセージを伝えることができます。本セミナーでは製造業専門の展示会プロデューサーが、町工場の小さなブースにターゲット顧客層が吸い寄せられるブースの極意をお伝えします。		
〈企画主催〉	オフィス・キートス		

15 水	12:00～12:45	セミナー番号 C2
〈テーマ〉	プレス作業現場における、現有設備の有効活用と人手不足に対応する具体的ご提案 今後さらに深刻となる人手不足問題に備えるべく、『ちょっと自動化したい』『本格的に自動化したい』『多品種少量生産に対応した自動化をしたい』『小スペースで自動化したい』『もっと効率的に搬送したい』といった様々な自動化に関するご要望にお応えする製品を導入事例を交えて紹介いたします。	
〈企画主催〉	しのはらプレスサービス	

15 水	13:00～13:45	セミナー番号 C3
〈テーマ〉	山口県産業技術センターの技術支援成果と注目の製品事例紹介【化学分野】 山口県内の企業の製品について、開発・評価等の技術支援成果や、企業による取り組み事例を紹介します。 ①ガラス・フィルム向けの無機フィラー、機能性フィラー向けの表面処理技術（三笠産業） ②ドロップレットフリーの精密金型向け高平滑PVDコーティング技術（和興産業） ③産業技術センターの技術支援事例と未利用特許の紹介	
〈企画主催〉	山口県産業技術センター	

C

A館2Fセミナー会場C(定員42名)

15	水	14:00~16:45	有料	セミナー番号	C4
〈テーマ〉 JASA九州地域交流セミナー2025 「AI×IoTが切り拓く新たな価値創出」					
講演① 廃棄りんごから生まれたエシカルレザー「RINGO-TEX」を通じて社会課題の解決と地球環境への貢献を目指す 講演② 生成AIとIoTが創る次世代の現場管理(仮) 終了後、講師を交えた「交流会(立食)」にご招待いたします。 参加費 JASA会員 1,000円(税込)／一般 2,000円(税込) ※当日受付で現金にてお支払い下さい。領収書を発行いたします。 お申し込みはJASA組込みシステム技術協会 ホームページから https://www.jasa.or.jp/lists/kyushuseminar2025/					
〈申し込み先〉					
〈企画主催〉 JASA組込みシステム技術協会					

16	木	11:00~11:45		セミナー番号	C5
〈テーマ〉 山口県産業技術センターの技術支援成果と 注目の製品事例紹介[IoT関連、加工分野]					
山口県内の企業の製品について、開発・評価等の技術支援成果や、企業による取り組み事例を紹介します。 ①ため池監視・排水システム、プラントメンテナンス等IoT関連技術(エコマス、日進工業) ②「最近、ヒヤリハット報告がない…」あらゆる“すべりスグ”に効く！究極の滑り止め「くつ底キャッチャー」(伊藤) ③金属製品の精密加工で培った技術で、金属3Dプリンター造形物の高精度な仕上げ加工に挑戦！(高橋鉄工)					
〈企画主催〉 山口県産業技術センター					

16	木	12:00~12:45		セミナー番号	C6
〈テーマ〉 JKA補助事業成果発表会					
当財団はJKA補助事業を実施し、九州の企業の研究開発支援及び事業化支援を行っております。本事業内で実施している機械工業振興チャレンジ研究調査委託機関による研究成果を、九州産業大学より「金属キレート化フルボ酸の水耕栽培における効果」、ワールドグローブより「糖尿病向ナソックスの開発」について発表します。					
〈企画主催〉 九州オープンイノベーションセンター					

16	木	13:00~13:45		セミナー番号	C7
〈テーマ〉 知っておきたい！『在庫最適化』と 『リードタイム短縮』を実現するシステム活用術					
～省力化に取り組んでも、恩恵が少ないと感じる製造業の方へ～ 製造業では大小さまざまな課題を抱えておられますが、在庫管理精度が低い事が起因となっている内容も少なくありません。 本セミナーでは『在庫管理』に関連する課題にフォーカスを充て、在庫管理の最適化とリードタイム短縮を実現するシステム活用術を解説します。					
〈企画主催〉 エクス					

16	木	14:00~14:45		セミナー番号	C8
〈テーマ〉 レーザー溶接による射出成形スクリューの 耐腐食対策について					
半導体製造装置等で使われるフッ素樹脂成型部品製造における、金型及び治工具のフッ酸腐食が課題とされている。当社では内製で、スクリューのレーザー溶接を実施しており、2025年はその実機耐久テストまで計画している。本セミナーではその開発技術紹介と、その他金型等への応用について述べる。					
〈企画主催〉 南海モルディ					

16	木	15:00~15:45		セミナー番号	C9
〈テーマ〉 ここまで変わる！生産性×自由度の リニアイノベーション					
生産現場の人手不足が進み、生産性の向上、効率化が求められています。産業用ロボットやAMR等様々な方法で省人化や生産性の向上を検討している今、リニア搬送という新しい搬送システムを提案いたします。現在の構想、制約にとらわれない新しい発想で、生産現場の新しい形を提案します。					
〈企画主催〉 サンワテクノス／上海GOLYTEC					

16	木	16:00~16:45		セミナー番号	C10
〈テーマ〉 プレス作業現場における、現有設備の有効活用 と人手不足に対応する具体的ご提案					
今後さらに深刻となる人手不足問題に備えるべく、『ちょっと自動化したい』『本格的に自動化したい』『多品種少量生産に対応した自動化をしたい』『小スペースで自動化したい』『もっと効率的に搬送したい』といった様々な自動化に関するご要望にお応えする製品を導入事例を交えて紹介いたします。					
〈企画主催〉 しのはらプレスサービス					

C

A館2Fセミナー会場C(定員42名)

17	金	11:00~11:45		セミナー番号	C11
〈テーマ〉 モノづくりでの分析・解析お任せ下さい！ ～よろず相談・最新機器利用支援の紹介～					
製品の開発・製造等の各段階で技術的なお困りごとはありませんか。私達は、初期相談→課題の紐解き→分析機器による分析・解析→課題解決まで一気通貫に進めるよろず相談「分析NEXT」事業を展開しています。本セミナーでは、製品・材料の課題解決からLCAまで幅広く対応するよろず相談や、福岡市設置の最新機器利用支援などのご紹介を通じ、モノづくりに関する課題解決のお役に立ちたいと考えています。ぜひご聴講下さい！					
〈企画主催〉 九州先端科学技術研究所[ISIT]					

17	金	12:00~12:45		セミナー番号	C12
〈テーマ〉 設計から始めるDXの土台作り ～3D設計の標準化・自動化・効率化・高度化～					
製造現場だけでなく開発・設計部門も人材確保が厳しくなっていく中、会社全体で生産性をあげるために製造業の多くの企業がDXに取り組まれています。DXにおける情報の根幹となる3DCADデータの整備と活用推進事業を展開する、弊社の3D設計の標準化・自動化・効率化・高度化についての考え方と支援内容を紹介します。昨年、多くの方に受講いただいたセミナーを今回は設計の標準化に重点をおいてご紹介いたします。					
〈企画主催〉 アレックスエンジニアリング					

17	金	13:00~13:45		セミナー番号	C13
〈テーマ〉 GO2camとロボット活用で夜間稼働や 新人育成を実現！半導体部品メーカー事例					
部品加工向けCAD／CAM「GO2cam」やロボットを活用し、機械の夜間稼働を確立した半導体製造装置部品メーカーの事例を紹介。ベテラン技術者のノウハウをデータベース化し、新人育成に成功。人材不足や属人化の課題を解決した実践的な取り組みと、現場で高評価を得た機能も紹介します。					
〈企画主催〉 セイロジャパン					

17	金	14:00~14:45		セミナー番号	C14
〈テーマ〉 モノづくり向けモバイルサービスをご紹介します					
IoTデバイスの普及により新たなビジネス企画が生まれる中、課題となるのがモバイル通信です。通信規格や通信プラン・サービスを選ぶポイント、製品の小型化などの導入手法をモバイルサービスの紹介を中心にお伝えします。					
〈企画主催〉 インターネットイニシアティブ					

17	金	15:00~15:45		セミナー番号	C15
〈テーマ〉 生産現場の自動化を素早く簡単に ロボット導入事例と活用提案					
「生産現場の自動化を素早く簡単に進めたい」そんなニーズに応えるのが、オリエンタルモーターの小型&シンプル設計の産業用ロボットOVRシリーズです。既存ライン変更にちょうどいい小型形状・動作機構のラインアップと、直感操作で簡単なプログラミングでロボット導入の負担を低減します。本セミナーでは、社内導入のリアルな活用事例を交えて、OVRシリーズの魅力と活用方法をご紹介します。					
〈企画主催〉 オリエンタルモーター					

福岡県工業技術センター 令和7年度 研究成果発表会
～ものづくり中小企業の技術開発を支援します！～

10月16日(木) 13:00～16:00

セミナー番号 A4

福岡県工業技術センターは、「研究開発」、「人材育成」、「技術相談・試験分析」、「交流・連携」、「情報発信」を基本業務として、県内中小企業の発展を支援しています。本セミナーでは、当センターの重点取り組みや開発の成果、保有技術をご紹介します。

〈口頭発表〉 A館2F セミナー会場A

※会場内に、研究事例、保有シーズ、特許、装置・技術等の紹介ポスターを展示予定
〈福岡県工業技術センターHPにて詳細公開予定〉

- ・研究成果発表会の開催案内リーフレット(9月上旬公開予定)
- ・口頭発表概要集(10月上旬公開予定)

〈ポスター展示〉 A館1F 展示ブース 会期中(10月15日～17日)常設

工業技術センタークラブ会員企業が開発した製品を紹介します。
第一高周波工業／博有／藤井精工

お問い合わせ先：福岡県工業技術センター 情報交流課
TEL 092-925-5977
<https://www.fitc.pref.fukuoka.jp/kenkyuseikahappyoukai/>

〈企画主催〉 福岡県工業技術センター／福岡県工業技術センタークラブ

会場アクセスのご案内

交通機関のご案内

■博多駅からバスをご利用の場合

博多口側の「博多駅西日本シティ銀行前F」から西鉄バス99番で「国際センター・サンパレス前」、または88番/BRTで「マリンメッセ前」下車

■天神からバスをご利用の場合

「天神ソラリアステージ前2A」から西鉄バス80番/BRTで「マリンメッセ前」下車

■地下鉄をご利用の場合

①呉服町駅より徒歩約15分
②中洲川端駅より徒歩約18分



マリンメッセ福岡A館
福岡市博多区沖浜町7-1



マリンメッセ福岡B館
福岡市博多区沖浜町2-1



無料シャトルバス発車時刻表

JR博多駅 筑紫口 ⇄ マリンメッセ福岡

■JR博多駅 筑紫口 発

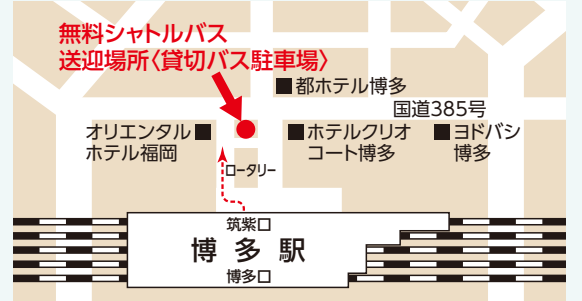
8	00 15 30 40 50
9	00 10 20 30 40 50
10	00 10 20 30 40 50
11	00 15 30 45
12	00 15 30 45
13	00 10 20 30 40 50
14	00 15 30 45
15	00

■マリンメッセ福岡 発

12	00 15 30 45
13	00 15 30 45
14	00 15 30 45
15	00 15 30 40 50
16	00 10 20 30 40 50
17	00 05 10 15 25 30 40 50

※道路状況により、バスの到着及び出発時刻が遅れる場合がございます。
※乗車定員に達した場合は、発車予定時刻前でも出発いたします。

無料シャトルバスのりば案内図 JR博多駅 筑紫口発



※所定のバス停ではなく送迎所にてお待ち下さい。

**無料駐車場の台数には限りがございます。
満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用下さい。**

最短1分で
スピード入場

事前来場登録の流れ

本展は「入場登録制」です。ご来場の際は、モノづくりフェア公式ホームページから「事前来場登録」のうえ、【入場証】をA4サイズカラーでプリントアウト（印刷）し、当日持参して下さい。

【入場証】をお持ちの方は、専用レーンから入場し、【入場証】のバーコードをスキャンさせていただきだけで、そのまま入場することが出来ます。

※「事前来場登録」には「日刊工ID」が必要です。「日刊工ID」をお持ちでない方は、「日刊工ID」の登録を行ってから「事前来場登録」にお進み下さい。

※同一メールアドレスで、登録者名を変えた複数登録はできませんので、ご注意下さい。

※事前来場登録ができない方は、名刺2枚をご持参下さい。当日登録所にて「入場登録」をしていただきます。それ以外の方は、入場券1,000円(税込)をご購入下さい。

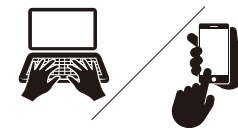
STEP 1

来場登録
はこちら
から



モノづくりフェア公式ホームページの「事前来場登録はコチラ」ボタンからアクセス

STEP 3



「事前来場登録」のページに必要な事項を入力

STEP 2



「日刊工ID」をお持ちでない方は「日刊工ID」登録ページへ

「日刊工ID」をお持ちの方はログインして「事前来場登録」ページへ

STEP 4



「自動返信メール」もしくは「マイページ」から【入場証】のデータをダウンロード&A4カラーで印刷

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2025

◆後援(順不同)

九州経済産業局／(国研)産業技術総合研究所九州センター／(独)中小企業基盤整備機構九州本部／福岡県／佐賀県／長崎県／熊本県／大分県／宮崎県／鹿児島県／沖縄県／山口県／福岡市／北九州市／(一社)九州経済連合会／福岡県工業技術センター／福岡県商工会議所／福岡県商工会連合会／北九州商工会議所／(一財)九州オープンイノベーションセンター／(公財)北九州産業学術推進機構／(公財)福岡県中小企業振興センター／(公財)佐賀県産業振興機構／(公財)長崎県産業振興財団／(公財)くまもと産業支援財団／(一社)熊本県工業連合会／(公財)大分県産業創造機構／(公財)宮崎県産業振興機構／(公財)かごしま産業支援センター／(公財)沖縄県産業振興公社／(公財)やまぐち産業振興財団／(公財)福岡県産業・科学技術振興財団／(公財)飯塚研究開発機構／(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部福岡職業能力開発促進センター／(公社)日本技術士会九州本部／(公財)福岡観光コンベンションビューロー

◆協賛(順不同)

(一社)日本ロボット工業会／(一社)福岡県機械金属工業連合会／福岡県機械金属工業会／(一社)日本電機工業会／(一社)日本機械設計工業会九州支部／(公社)九州機械工業振興会／(一社)日本配電制御システム工業会九州支部／福岡県エレクトロニクス協会／九州電子流通業協議会／福岡県金型研究会／福岡県プラスチック工業会／九州プラスチック工業協議会／大分県プラスチック工業会／(一社)福岡県技能士会連合会／(公社)日本プラントメンテナンス協会／九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)／(一社)福岡県情報サービス産業協会／佐賀県ソフトウェア協同組合／(一社)長崎県情報産業協会／(一社)熊本県情報サービス産業協会／大分県情報サービス産業協会／(一社)宮崎県情報産業協会／(一社)鹿児島県情報サービス産業協会／(一社)沖縄県情報産業協会／(一社)山口県情報産業協会／北九州情報サービス産業振興協会／(一社)組込みシステム技術協会／(一社)日本ロボットシステムインテグレーション／九州経済国際化推進機構／九州自動車・二輪車産業振興協議会／北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議／福岡県半導体・デジタル産業振興協議会／福岡県ものづくり中小企業推進会議／福岡県バイオコミュニティ推進会議／福岡県水素グリーン成長戦略会議／福岡県工業技術センタークラブ／(一社)福岡県産協

お問い合わせ／日刊工業新聞社 西部イベント事業部 展示会事務局

☑ monoinfo@nikkan.tech

TEL 092-271-5715 (受付時間：平日9:30～12:00、13:00～17:00)